

令和4年度 第1回 高浜市入札監視委員会会議

1. 開催日時 令和4年8月4日(木)
午後2時55分～午後5時40分
2. 開催場所 高浜市役所 1階 多目的会議室
3. 出席委員 委員長 児玉善郎(大学 学長)
委員 岸上善徳(高浜市社会福祉協議会会長)
委員 横山英樹(元県住宅供給公社事務局長)
委員 横井克俊(弁護士)
4. 事務局職員 杉浦総務部長、清水グループリーダー、弓削副主幹、
稲垣主査、江藤主査、杉浦主任、武内主事
5. 議事概要
- (1) あいさつ
(2) 事務局紹介
(3) 令和4年度前期入札案件の検討について

○主な質疑・回答

質問・意見	回答
<p>総合政策グループ</p> <p>【入札不落案件】</p> <p>・広報たかはまの発行(印刷・製本)単価契約</p> <p>○入札不落となった後の対応は。</p> <p>【落札率100%案件】</p> <p>・広報等配布業務委託</p> <p>○落札業者から見積を取り、予定価格を設定したのか。</p>	<p>○入札した全ての業者からヒアリングを行い、予算作成時に見積徴収した時点から、紙の値段がかなり上がってしまったという話を伺った。その為、随意契約ガイドラインに沿って対象となる業者との間で再度見積徴収を行い、随意契約で対応した。</p> <p>○落札業者を含む2者から見積徴収し、同額であったので、見積を基に予算を確保した。実際の入札では、見積徴収した2者のうち1者は未受領であった。</p>

<p>○物流業界は輸送コストが上がるなど厳しい環境にある中で、落札業者はここ数年、同じ単価で落札している。安いことを良しとしてしまっていていいのかと感じるが、その点についてどのように考えるか。</p>	<p>○昨年度は4者の応札があったが、今年度は2者の応札であり、業者も金額に厳しさを感じているのかもしれない。実際に、厳しい金額であることは業者から言われている。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○予算作成のための見積徴収時から、材料である紙の価格がかなり上がったことが入札不落に繋がったと確認された。</p> <p>○輸送コストの急上昇など社会情勢の変化に対応した、単価設定のあり方については検討の余地がある。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>市民窓口グループ</p> <p>【落札率 100%案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高浜市国民健康保険生活習慣病重症化予防事業等業務委託 ・高浜市国民健康保険特定保健指導業務委託 <p>※2件一括審議</p> <p>○落札者の見積を基に予定価格を設定しているのか。</p> <p>○いずれの案件も応札者が1者のみであるが、入札参加業者の選定に要因があるのか。</p> <p>○今年度初めて実施した事業か。</p>	<p>○その通りである。</p> <p>○高浜市国民健康保険生活習慣病重症化予防事業等業務委託は、データ処理だけではなく、データ分析や訪問看護など幅広いメディカル的な知識も必要となることから非常に限られた業者しか仕様への対応ができず、1者のみの応札という結果に繋がったと考えられる。また、高浜市国民健康保険特定保健指導業務委託は、訪問することを仕様に定めていることが、業者にとって入札に参加するハードルを上げてしまったことが1者のみの応札に繋がった要因と考えられる。</p> <p>○今までも実施していたが、今年度初めて委託化し、外部発注を行った。</p>

○業者の選定方法の見直しを考えているか。	○仕様の内容を変更し、より多くの業者が参加しやすい内容にすれば、応札される可能性は上がるかもしれない。
○仕様の内容を変えず、応札されそうな業者を選定しなおすことは難しいのか。	○そういった業者が見つければ、入れ替えることを検討したい。
【審議結果】 ○幅広い知識や技術が必要であることや、業者によっては履行が難しい仕様となっていることにより、限られた業者しか入札に参加出来ず、見積をとった業者のみが応札した結果、落札率 100%になったと考えられる。今後、仕様の変更や、履行可能な業者の新規開拓により応札業者を増やす取り組みが望まれる。	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>防災防犯グループ</p> <p>【落札率 100%案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間防犯パトロール業務委託 <p>○本業務委託が始まって以降、落札業者が継続して履行しているのか。</p> <p>○落札率 100%の要因をどう考えるか。</p> <p>【低落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所レイアウト作成業務委託 <p>○予定価格の設計方法は。</p> <p>○安価な金額での落札だが、履行の心配はないのか。</p>	<p>○ここ数年は落札業者が履行しているが、過去には別業者へ委託していたことがあった。</p> <p>○予算作成のため、落札業者から見積を取り、日数×作業単価で価格を設定したが、人件費の単価があがっていない中では、他の業者にとってはこの金額での業務は難しいと判断されたと思われる。落札した業者は近隣で他の業務があり、それと合わせて業務を行えることから、見積で出した価格で応札し 100%になったと考えられる。</p> <p>○コンサル業務の人工値に愛知県の単価を掛けて算出している。</p> <p>○会社の規模からも責任をもって履行可能な業者だと判断している。中部圏での実績を積むために安価な金額で入札したものと思われる。内容が特殊なため、厳しい結果となる案件かと思っていたが、数社が低い金額で入札する結果となった。</p>
【審議結果】	

- 人件費の単価が低い予定価格設定により、多くの業者が業務の履行が難しいと判断する中で、落札した業者は予算作成のための見積を取った業者であり、近隣での請負業務と合わせて本市の業務を行うことにより業務履行が可能と判断し、応札したことにより、落札率 100%に繋がったと考えられる。
- 業者が実績を積むために、安価な価格で入札したことにより低い落札率での入札になったと考えられる。

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>学校経営グループ</p> <p>【落札率 100%】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校合併浄化槽保守点検業務委託 ・ 小中学校給食リフト保守点検業務委託 <p>【高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学校貯水槽保守点検清掃業務委託 <p>※ 3 件一括審議</p> <p>○見積はどこから取っているのか。</p> <p>○落札率 100%についてどのように考えるか。</p> <p>○例年落札しており、事前の見積も依頼されている場合、見積額と同額で入札すれば落札できるだろうという考えが業者にもあるのかもしれない。</p> <p>【落札率 100%案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康診断（児童・生徒心電図検査）委託（単価契約） <p>○見積は落札者から取っているのか。</p> <p>○過年度も今年度の落札業者が落札しているのか。</p>	<p>○落札業者を含む 2 者以上から見積を取っている。</p> <p>○見積を出す段階で精一杯の金額で出しているのか、余裕を持った金額を提示し入札時により低い価格で出すのかは業者の考え方によるが、今回は見積で出した金額で応札されて 100%になったものと考ええる。過去の委員会で指摘いただいたことから、入札参加者を少しずつ変えているが、このような結果となった。</p> <p>○企業努力による価格で見積、応札されたものと考えられるし、適切に業務を遂行していただいている。</p> <p>○落札者含む 2 者から見積を取っており、安価な方で予定価格を設定している。</p> <p>○ここ数年はそうである。</p>

<p>【予定価格事後公表案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉浜小学校緊急連絡装置整備工事 <p>○予定価格は県の歩掛表を基に設定しているのか。</p> <p>○予定価格を事後公表にしたことにより、落札率が下がったと考えられるか。</p>	<p>○参考見積を取った上で、公共単価による積算を行い、設定をしている。</p> <p>○業者の企業努力により経費を削減したことで落札率が下がったと考えられる。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○予算作成のための見積と同じ金額で応札されたことで落札率 100%になったと考えられる。</p> <p>○落札業者の企業努力により経費の削減を図ったことにより落札率が下がったと考えられる。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>こども育成グループ</p> <p>【入札不落案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園給食材料（牛乳）購入に係る単価契約 <p>○予定価格はどのように設計したのか。</p> <p>○入札不落後の対応は。</p> <p>○過去の応札業者が廃業して苦労したのではないか。</p> <p>【予定価格事後公表・高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどり学園及びいちごプラザ改修工事（合併入札） <p>○予定価格内での応札業者が1者であるが、どのように考えるか。</p> <p>○高落札率ではあるが、資材価格の高騰のことを考えると、この落札率での落札は妥当であるといえるだろう。</p>	<p>○2者からの見積を参考に設計をしている。積算をする際に税区分の誤りがあったことが、入札不落に繋がった。</p> <p>○仕様の見直しを行い、再度見積徴収を行った上で随意契約を締結した。</p> <p>○廃業や注文数が少ないということから参加される業者が限定されている状況が続いている。公立の保育園が1園のため、納入の手間により他業者は手を引いてしまっている。</p> <p>○設計後に建築資材価格の高騰があり、落札出来ないのではないかと懸念があった。その状況下で、1者の応札があり、落札された。</p>

【審議結果】

- 設計価格の積算を行う際に、税区分を誤ったことが入札不落到に繋がったことが確認された。
- 予定価格事後公表の案件であるが、設計後に資材価格の高騰があったことで応札者が1者であるとともに、高落札率に繋がったと考えられる。

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>都市計画グループ</p> <p>【入札不落案件】</p> <ul style="list-style-type: none">・芳川住宅給水設備等改修工事 <p>○物価の高騰により、入札不落となったケースか。</p> <p>○入札不落後の対応は。</p> <p>【予定価格事後公表案件】</p> <ul style="list-style-type: none">・湯山住宅屋上防水改修工事 <p>○昨年度も同様の案件があったかと思うが。</p> <p>○落札業者は、2回目入札で大きく金額を落としている。なぜだと思えるか。</p>	<p>○その通りである。開札後に業者へヒアリングを行ったが、提示した価格では履行不可能との返答があった。</p> <p>○随意契約のための見積徴収を行ったが不調となり、再度、資材価格高騰を加味した価格で設計を行った上で再入札を実施する予定である。</p> <p>○設計を前年度に行っており、今年度に単価の入替を行ったが、物価上昇に追いつかなかった。</p> <p>○湯山住宅は3棟あり、1年に1棟ずつ工事を行っている。</p> <p>○昨年度の落札業者であり、昨年度の工事を参考に価格を落としたものと思われる。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○資材の価格高騰により予定価格と業者の入札価格が合わず、入札不落となったことが確認された。再度、資材価格の高騰を加味した金額で設計を行い、再入札を実施している。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>土木グループ</p> <p>【予定価格事後公表・高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none">・植栽維持管理業務委託（その1）・植栽維持管理業務委託（その2）	

<p>・植栽維持管理業務委託（その3）</p> <p>※3件一括審議</p> <p>○高落札率の要因についてどのように考えるか。</p> <p>○予定価格を予想しやすい委託内容なのか。</p> <p>【予定価格事後公表案件】</p> <p>・公園等維持管理業務委託（その2）</p> <p>○慣れた業者が受託しているため、草刈り等の必要な時期や方法がわかっているのか。</p> <p>○落札業者は、植栽維持管理業務委託では予定価格に近い価格での入札であるが、本案件では予定価格に対し96.93%で落札している。公園に関する業務の方が得意なのか。</p> <p>【予定価格事後公表・高落札率案件】</p> <p>・道路改良工事 市道追込八反田線</p> <p>・道路改良工事 市道稗田川線</p> <p>※2件一括審議</p> <p>○土木一式工事は、性格上高落札率になりやすいのか。</p> <p>【低落札率案件】</p> <p>・路面下空洞調査業務委託</p> <p>○低落札率の要因についてどのように考えるか。</p>	<p>○設計の際に、公表単価を使用しているため、業者が積算をした際に予定価格に近い金額になるのではないかと考えている。</p> <p>○積算に使用する単価は公表されたものであり、予想はしやすいと考えられる。</p> <p>○業務に関するノウハウは持っていると思われる。</p> <p>○得意・不得意は分からないが、積算した上で設計がされている。</p> <p>○公表されている単価・歩掛表があり、それを基に積算を行うためと思われる。</p> <p>○落札業者は当該業務について全体シェアの8割を持っており、国からの受注も請けている。予算作成時に落札業者より見積徴収したが、入札時はその金額よりも低い価格であった。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○設計のための単価や歩掛が公表されているものを使用しているため、業者が積算をする際に予定価格と近い金額となることから高落札率になることが確認された。</p> <p>○予算作成時の見積に対し、更に安い金額での入札があったことから低い落札率となったことが確認された。</p>	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>上下水道グループ</p> <p>【高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配水支管布設工事（４－１工区） <p>【予定価格事後公表・高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配水支管布設工事（４－２工区） ・ 配水支管布設工事（４－３工区） ・ 配水支管布設工事（４－４工区） <p>※４件一括審議</p> <p>○落札する業者が固定されているように思えるがどうか。</p> <p>○金額が大きい工事でも、予定価格を事後公表にしても変わらないと考えるか。</p> <p>【高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共下水道整備工事 中部第１処理分区（４－９工区） ・ 公共下水道整備工事 浜第２処理分区（４－３工区） ・ 公共下水道整備工事 浜第２処理分区（４－１０工区） ・ 公共下水道整備工事 浜第２処理分区（４－２工区） ・ 公共下水道整備工事 浜第２処理分区（４－１工区） ・ 公共下水道整備工事 上畑第１処理分区（４－４工区） ・ 公共下水道整備工事 上畑第１処理分区（４－５工区） 	<p>○今回検討されている案件以外の工事では、他の業者も落札をしている。</p> <p>○金額の規模が大きい工事の場合、従業員が少ない企業は工事の施工が困難である。会社の規模により施工可能な工事は異なるため、従業員を多く抱えている業者は積極的にやっけていただいている。</p> <p>○水道の資材価格も高騰してきているため、落札業者も予定価格に近い金額での落札になっている。</p> <p>○その通りである。設計に使用する歩掛関係も全て公表されたものとなっており、材料価格も全て拾ってしまう。あとは、各業者の経費の取り方によって入札金額が変わってくる。</p>

<p>※7件一括審議</p> <p>○落札する業者が固定されているように思えるがどうか。</p> <p>○下水道は資材価格の高騰はないのか。</p> <p>○予定価格事後公表の効果についてどう考えるか。</p> <p>【入札不調案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装復旧工事（その8） 港第1処理分区 ・舗装復旧工事（その9） 港第1処理分区 <p>【高落札率案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装復旧工事（その8） 港第1処理分区 ・舗装復旧工事（その9） 港第1処理分区 <p>※4件一括審議</p> <p>○入札不調により、区域を分け直したのか。</p>	<p>○自分の会社からの距離や、前年度に経験のある場所での工事である等の理由から落札しているものと考えられる。</p> <p>○下水道は金属製品がほとんど無いため、資材価格高騰の影響を受けていない。</p> <p>○発注グループとしては、事後公表の場合、不落や不調になった時の不安が大きい。下水道の場合もほとんどが公表された単価で設計を行っており、事後公表の効果はあまり見られない。</p> <p>○区切りが良く、効率がよくなるように再設計を行った。また、当初は機械施工の予定で設計を行ったが、現場を見ると機械施工は不可能ということで入札不調となった。不調となった後は、業者にもヒアリングを行い、人力での施工として設計を見直して再入札を行った。</p>
<p>【審議結果】</p> <p>○予定価格が事後公表の案件でも、資材価格高騰の影響や、公表されている単価や歩掛を設計の際に使用していることから高い落札率となっていることが確認された。</p> <p>○施工価格と予定価格に乖離があるため入札不調となったことが確認された。その後、現場状況を精査し、施工方法を機械施工から人力施工に見直して再入札を行ったことで落札となった。</p>	

(4) その他

- 令和4年度 工事入札予定価格事後公表試行案件の選定について
- 令和4年度 高浜市優良工事施工業者表彰について